

NPO キッズデザイン協議会

キッズデザイン連続講座 「子ども視点・子ども基準のデザインの実践」

キッズデザイン協議会では、皆さまのご要望にお応えしてこの秋から冬にかけて全5回のキッズデザイン連続講座を開催いたします。本講座はキッズデザイン賞審査委員を始めとするデザイン・クリエイティブの第一線の先生方をお招きし、子ども視点・子ども基準のものづくり、プログラム開発のありかたについて豊富な事例をご紹介いただきながらレクチャーいただくものです。

キッズデザインの可能性を拓き、各業種、各企業・組織におけるキッズデザインの取り組みへの有効なヒントとなる本講座を是非、受講ください。

<開催要領>

場 所： 日本科学未来館 7階 イノベーションホール <http://www.miraikan.jst.go.jp/>
東京都江東区青海2 - 4 1 TEL : 03-3570-9151
ゆりかもめ テレコムセンター駅から徒歩4分 <http://www.miraikan.jst.go.jp/guide/route/>

内 容：

第1回：キッズデザインの開発コンセプト

講師：赤池 学（科学技術ジャーナリスト／キッズデザイン賞審査委員長）

日時：2008年11月20日（木）15:00～17:00

第2回：子ども目線・子ども視点のものづくりのポイント

講師：益田 文和（プロダクトデザイナー／キッズデザイン賞審査委員）

日時：2008年11月26日（水）15:00～17:00

第3回：子どもの安全・安心とデザインの関係

講師：石井 賢俊（工業デザイナー）

日時：2008年12月11日（木）15:00～17:00

第4回：次世代育成プログラムおよび空間開発の動向

講師：大月ヒロ子（ミュージアム&エデュケーションプランナー／キッズデザイン賞審査委員）

日時：2009年1月15日（木）15:00～17:00

第5回：創造性を育むデザインとは何か

講師：竹村真一（文化人類学者／キッズデザイン賞審査委員）

日時：2009年1月28日（水）15:00～17:00

定 員：各回40名（先着順とさせていただきます、定員になり次第、締め切りとさせていただきます）

受講料：各回1名につき、21,000円（税込） 但し、当協議会会員は無料

申込み受付後、受講料請求書をお送り致します。振込手数料は参加者負担でお願い致します。申込み後前々日までのキャンセルは、振込手数料等を差し引いて指定口座にご返金致します。但し、前日・当日のキャ

ンセルは全額ご負担いただきますのでご了承ください。代理出席も可能です。尚、連続講座ですので全5回参加されることを推奨しますが、1回単位での参加も可能です。受講料をお支払いいただいた方で出席できなかった方については、当日配布された資料を後日お送りいたします。

お申し込み・お問い合わせ：

11月14日（金）までに指定の申込書にご記入の上、**FAXで**下記までお申し込みください。

特定非営利活動法人 キッズデザイン協議会 研究開発部 講座・セミナー担当

(お申込) FAX : 03-3570-9536 (お問合わせ) TEL : 03-3570-9535 E-mail : info@kidsdesign.jp

講師プロフィール(開催順)

赤池 学(あかいけ まなぶ)(科学技術ジャーナリスト/キッズデザイン賞審査委員長)

ユニバーサルデザイン総合研究所所長、武蔵野美術大学講師、プロデューサーとして、地域資源活用によるユニバーサルデザイン視点の製品・サービス開発、自然・生物に学ぶ技術・産業開発プロジェクトに多数参画。国際シンポジウムのコーディネーター、「世界一受けたい授業」などのテレビ出演、製造業技術・科学哲学分野を中心とした執筆、評論等で活躍中。キッズデザイン協議会発起人。

益田 文和(ますだ ふみかず)(プロダクトデザイナー/キッズデザイン賞審査委員)

デザインコンサルタント 1973年東京造形大学デザイン学科卒業。インダストリアルデザイナーとして家電をはじめとする様々な製品のデザイン開発や地域産業のデザイン振興など国内外のプロジェクトに関わる。1991年株式会社オープンハウス設立(代表取締役)、東京造形大学デザイン学科教授(インダストリアルデザイン/サステナブルプロジェクト)、LLP エコデザイン研究所所長、グッドデザイン賞審査委員、o2 Japan 代表、日本デザインコンサルタント協会代表幹事、サステナブルデザイン国際会議実行委員会。

石井 賢俊(いしい けんしゅん)(工業デザイナー)

工業デザイナー、福祉用具プランナー。1965年、桑沢デザイン研究所インダストリアルデザイン専攻科卒業。1966年、ニドインダストリアルデザイン事務所を設立。現在、ニドインダストリアルデザイン事務所所長。国井喜太郎産業工芸賞、グッドデザインロングライフデザイン賞など受賞多数。集団遊びを誘発する屋外遊具群やベビー椅子などの子ども用品のほか、障害者・高齢者の自立支援用具等のデザインを手がける。

大月ヒロ子(おおつき ひろこ)(ミュージアム&エデュケーションプランナー/キッズデザイン賞審査委員)

有限会社アイデア代表取締役。東京学芸大学非常勤講師、大阪府立大型児童館ビッグバン総合プロデューサー、東京国立近代美術館客員研究員、グッドデザイン賞審査委員等を務める。板橋区立美術館学芸員として、数多くのワークショップや、「二十世紀末美術展」、「都市に棲む-ネコのひたいに建った家」などを企画。独立後、有限会社アイデアを設立、各種ミュージアムの開設準備、教育プログラム開発・キット制作などを行なう。著書に「わくわくミュージアム こどもの創造性を育む世界の86館」。

竹村真一(たけむら しんいち)(文化人類学者/キッズデザイン賞審査委員)

京都造形芸術大学教授。Earth Literacy Program 代表。東京大学大学院文化人類学博士課程修了。地球時代の人間学を提唱するとともに、ITを活用したさまざまな社会実験プロジェクトを推進。

‘96年に制作したウェブ作品 Sensorium は電子アートの登竜門アルス・エレクトロニカでグランプリ受賞。その後、世界初のマルチメディア地球儀「触れる地球」(2005年グッドデザイン賞・金賞)や「100万人のキャンドルナイト」、ユビキタス携帯ナビ「どこでも博物館」(2005年国連情報社会サミット日本最優秀賞)、内閣府「日本改革前線マップ」などをプロデュース。著書に「呼吸するネットワーク」(岩波)、「宇宙樹」「22世紀のグランドデザイン」(慶応大学出版会)、「ひとのゆくえ」(求龍堂)など。